

# Bio200

中小機構 バイオ200

中小機構 インキュベーション バイオ系企業リスト

Environment / Energy

	MAN	MNS	APA
	4	8	16TEIC
16C1M	0.03	0.12	2
	0.12	0.25	2

Fine Chemicals

Healthcare

Regenerative Medicine / Cell Therapeutics

Therapeutic Drug / Diagnostics

Medical Device / Analytic Equipment & Service

名古屋医工連携インキュベータ(NALIC)

創薬・診断 再生医療・細胞 機器・分析 ヘルスケア 化学品 環境・エネルギー

ファイン・バイオメディカル株式会社  
FAIN-Biomedical, Inc.

設立 2005年5月  
代表取締役 池田 誠一  
〒464-0858  
愛知県名古屋市千種区千種2-22-8  
名古屋医工連携インキュベータ 404号室  
TEL.052-387-6520  
http://www.fain-biomedical.com/  
info@fain-biomedical.com



患者様の血管を精密に立体モデル化し、手術トレーニングや手術リハーサル用のシミュレータを提供します

事業内容

最先端医療の一つとして注目を集めているカテーテル血管内手術は、脳動脈瘤治療、心筋梗塞治療、癌治療、手足の血管狭窄治療など、全身の疾患治療に用いられています。このような中で、カテーテル治療に対する「医師の技術トレーニング」や「医療機器開発時の評価」の重要性が強く認識されています。弊社では、血管を精密に立体モデル化する技術を基盤として、種々の治療法、種々の医療機器評価に対応できるオーダーメイドの手術シミュレータの開発と提供を行い、医療技術トレーニングの普及と、医療機器開発の促進に貢献します。

中核技術

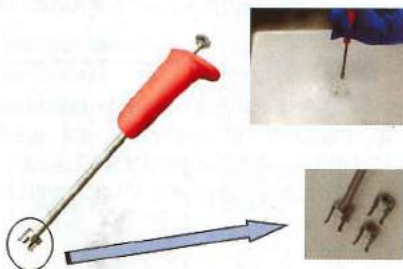
患者様のCT/MRI画像に基づいて、組織物性を含めて血管を精密に短時間で立体モデル化する技術が中核です(形状再現精度:13μm、血管組織の弾性特性や摩擦特性を再現。最短24時間でモデル化)。この血管立体モデルからなる手術シミュレータを用途に応じてオーダーメイドで構築、手術トレーニングやリハーサル、医療機器評価などの用途で提供しています。技術開発の母体は名古屋大学工学研究科福田研究室(ロボットの研究室)を中心とする医工連携組織で、他にも手術ロボットや各種マイクロ・ナノデバイスの研究開発が可能です。

京大桂ベンチャープラザ(南館)

創薬・診断 再生医療・細胞 機器・分析 ヘルスケア 化学品 環境・エネルギー

二九精密機械工業株式会社  
FUTA-Q, Ltd.

設立 1917年3月  
代表取締役社長 二九 良三  
〒601-8454  
京都府京都市南区唐橋経田町33-3  
TEL.075-661-2931  
http://futaku.co.jp  
a-nakakubo@futaku.co.jp



独自のβチタン合金加工技術を駆使した「チューブキャッチャー」でバイオ研究の利便性を大きく改善

事業内容

精密切削加工機械部品やβチタン合金小径パイプの製造を行っている。また、上記製品に微細加工、内径研磨、レーザー溶接等の独自加工を施し、βチタンスパイラルパイプ、βチタンニードル、異種材料ハイブリッドノズル等の製品開発に注力している。

中核技術

研究者が検体を保存・培養するバイアルを低温保存コンテナから出し入れする際、従来ピンセットが使用されてきた。その際、グローブを装着する事により手先が不器用になり、バイアルを落とってしまうと言う事が多々あった。これを解決する為に作られたのが本製品である。βチタンの特徴である超弾性及び低温での耐性が生かされており、液体窒素の中でも材質に変化を生ずることなく、簡単な操作でバイアルをしっかり掴むことができ、研究の利便性を大きく改善させることができる。先端部の付け替えにより、様々な直径のバイアルに対応可能。

浜松イノベーションキューブ(HI-Cube)

創薬・診断 再生医療・細胞 機器・分析 ヘルスケア 化学品 環境・エネルギー

株式会社分光応用技術研究所  
Spectral Application Research Laboratory Inc.(SARLI)

設立 2009年2月  
代表取締役 松本 和二  
〒432-8003  
静岡県浜松市中央区和地山3-1-7 浜松イノベーションキューブ211  
TEL.053-523-9605  
http://www.sarli.jp  
info@sarli.jp



「分光技術は見る道具に収斂する」

事業内容

画像としてみる「分光技術」を具現化するための分光装置を研究・開発・製造・販売しております。従来型の分光器はポイント測光「0次元」式のものが一般的でしたが、今後、バイオ関係の問題を解決していくには、2次元分光測光技術が必須になっていくのではないかと考えております。より使いやすい製品を目指し、研究開発を続けております。

中核技術

- ①オリジナル光学設計による小型(40\*40\*100mm)分光イメージングユニット(Spect-100vis, Spect-100nir1)
- ②分光イメージングカメラ(Spect-CAM100-vis)
- ③分光イメージング顕微鏡(開発中)